

# 第23回 東三河糖尿病セミナーWeb学術講演会

謹啓

時下、先生におかれましては益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

さてこの度、糖尿病の運動療法をテーマに、「第23回 東三河糖尿病セミナーWeb学術講演会」を下記の如く開催させて頂く運びとなりました。

このセミナーを通して糖尿病診療、療養指導に携わる皆様方に多少なりとも知識の向上に貢献できれば幸いと存じます。

ご多忙中、大変恐縮ではございますが、何卒本学術講演会へご参加賜りますようご案内申し上げます。

謹白

日時

2022年9月5日(月) 19:00~20:50

会場

WEB配信による個別視聴<申し込み締め切り:8月26日(金)>

製品紹介 MSD株式会社 (19:00~19:10) リベルサス錠/ジャヌビア錠の最新の話

Opening Remarks (19:10~19:15) 百々 修司 先生 成田記念病院 腎・糖尿病科 部長

座長

百々 修司 先生

成田記念病院 腎・糖尿病科 部長

Lecture (19:15~19:45)

演者

夏目 久美子 先生

岡崎市民病院 医療技術局 臨床検査室

『当院における臨床検査技師の取り組み~CDEJの立場から~』

Special Lecture (19:45~20:45)

演者

岩部 真人 先生

日本医科大学付属病院 糖尿病・内分泌代謝内科 部長

『健康長寿社会の実現を目指した新規運動指標

エクササイズゲージの確立と革新的運動模倣薬の開発』

Closing Remarks (20:45~20:50) 百々 修司 先生 成田記念病院 腎・糖尿病科 部長

※CDEJ認定更新のための研修会(0.5単位)として認定予定 研修開始時・途中・終了時の計3回キーワードを提示しますので当日中にチャットにて送信してください

※愛知県CDE認定更新のための研修会(1.5単位)として認定予定 講演中の任意の時間帯にチャットでの2回以上の参加確認(氏名と施設名の送信)が必要です

※岐阜県CDE認定更新のための研修会(1.0単位)として認定予定 講演会の最後に発表するパスワードが必要です(受講票PDFのロック解除)

※「糖尿病認定医」取得のための講習会として認定予定

※「日本医師会生涯教育制度」1.5単位取得予定 カリキュラムコード 10チーム医療0.5単位 76糖尿病1.0単位 講演最後の質問にWeb上で回答いただく必要がございます

※本講演会はVeeva社が提供しております Veeva Engage か Zoom のアプリケーションを使用しています。事前に当該アプリのインストールが必要となることをご了承ください

※MacにはVeeva Engageのアプリケーションがございません。ZoomのアプリケーションかGoogleChromeを使用してブラウザからご参加ください

※弊社が提供する医療関係者向けウェブサイト MSD Connect の会員登録を事前にお願しております。別途、担当MRから会員登録のご案内をさせていただきます。また、ご視聴

にはエクスプレス・メールによる事前の参加登録が必要です。ご視聴のお申し込みは担当MRまで宜しくお願いします

※本会におきましては旅費の負担ができませんことをご了承ください

共催:東三河糖尿病セミナー/MSD株式会社

後援:豊橋市医師会 豊川市医師会

## ◆講演会に参加されましたら

### STEP.1 ログイン後にお名前の変更をご確認ください

芳名録とさせていただきますので、大変恐れ入りますが、先生のお名前、ご施設名の順に表記のご変更をお願いいたします。

〔先生のお名前 先生のご施設名〕



MSD バーチャルミーティングはZoom、Veeva Engageの両アプリ対応です。

#### Zoomで実施する場合



- 1 参加者をクリックします。
- 2 [詳細]>[名前の変更]をクリックし、名前変更します。  
※ご自身の名前は一番上に表示されます

#### Veeva Engageで実施する場合



- 1 参加者をクリックします。
- 2 [詳細]>[名前の変更]をクリックし、名前変更します。  
※ご自身の名前は一番上に表示されます

### STEP.2 音声接続をご確認ください

#### Zoomで実施する場合



- 1 左記表示の場合はクリックします。  
※マイクアイコンの場合は2へ
- 2 コンピューターでオーディオに参加 をクリックします。

#### Veeva Engageで実施する場合

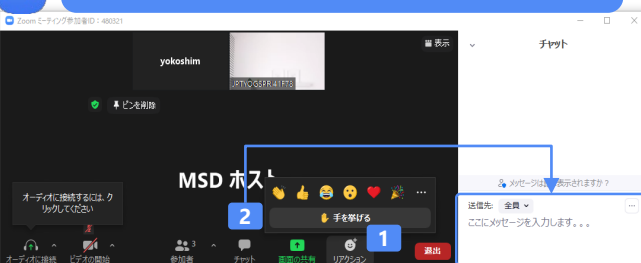


- 1 左記表示の場合はクリックします。  
※マイクアイコンの場合は2へ
- 2 コンピューターでオーディオに参加 をクリックします。

### 講演中の質疑応答について

質疑応答の2パターンをご案内します。質疑応答の実施可否については開始前アナウンスなどをご確認ください。

#### Zoomで実施する場合



- 1 手を挙げるパターン  
画面下にあるリアクションをクリックし、表示されるメニューから **手を挙げる** をクリックしてください。
- 2 チャットを送るパターン  
画面下にある[チャット]をクリックし、画面右側から問い合わせ窓口までチャットをお送りください。

#### Veeva Engageで実施する場合



- 1 手を挙げるパターン  
画面下にある参加者をクリックし、画面右側から **手を挙げる** をクリックします。
- 2 チャットを送るパターン  
画面下にある[チャット]をクリックし、画面右側から問い合わせ窓口までチャットをお送りください。